

# 福島宏紀区議の

## 区政レポート

放射線から子どもを守る対策等を区長に申し入れました

3・11東日本震災後6回目となる対区要請を8月11日行いました。北区がおこなった343カ所の測定や共産党区議団の再測定でも別項のような高線量が出ています。

共産党区議団は「子どもを守る」立場から、①庁内に専門部署の設置、②区の測定に基づく放射線マップの作成と公表、③正確な測定を行うため、区独自に高性能な測定器の購入、④ホットスポットの発見、子どもが遊ぶ場所の除

染対策（砂の入れ替え等）、⑤食材の放射線量を測定する機器の購入等を要望し、山田副区長は「（高レベル地点の）再測定を実施する」と答弁しました。

高齢者実態調査は「匿名」でも調査に反映されます

共産党区議団が実施を求めてきた「全高齢者調査」ですが、8月24日現在、約57%の回答が届いています。目標は75%です。従って、調査は10月以降まで続けられますので、8月29日、9月3日の「書き込み相談会」（1面に記載）

### 原発から撤退へ署名運動

8月6日、わかばの会は福島区議とともに団地広場で署名運動をしました。持ち寄られた署名を含めてこの日、166筆が集まり、署名の集計は500筆を超えました。ひきつづき「原発ゼロへ」の声を高めて、署名を広げましょう。写真は署名を呼びかける福島区議



にご参加いただき、要求をどんどん出し合い、高齢施策を充実させましょう。

また、「実態把握」に伴う個人情報

調査もありますが、11日の要請で区は「匿名でも調査に反映する」と約束しましたので、ぜひ回答を提出しましょう。

### ツイッター始めました

「福島さんもツイッター始めて、若い方達とどんどん交流してください」と背中を押されました。区議団も勉強して4人が始めました。初心者ですがよろしくお願ひします。アカウントはjcp\_fukushimaです。

### 共産党区議団による放射線量の測定値

(8月4日調査)

数値は、1時間当りのマイクロシーベルト (μ Sv/h)

#### 放射線量が高く検出された場所 (地上5cm)

王子五丁目団地ピットの泥	0.47
王子五丁目団地コンクリート下砂	0.32
八幡通り児童遊園の砂場	0.29
東田端公園の砂場	0.28
赤羽公園藤棚裏の土の上	0.27
豊島東公園土手付近の草むら	0.25

#### 豊島5丁目団地内の測定値

	地上5cm	地上1m
緑色の中央広場	0.15	0.14
7号棟前の藤棚下	0.14	0.11
10号棟前の滑り台下	0.18	0.14
同 砂場	0.19	0.14
同 藤棚下	0.17	0.13
スポーツ広場 砂地	0.11	0.09
同 側溝	0.18	0.12
プリン山公園 砂場	0.14	0.13
同 赤い舗装	0.16	0.15
エコベルデ 緑地	0.18	0.15
同 玄関前チップ舗装	0.18	0.11

#### 【参考】首都圏自治体の放射線の暫定基準値

単位は、1時間当りのマイクロシーベルト (μ Sv/h)

- 0.19 千葉県野田市が住民の被ばく限度とする線量
- 0.25 足立区が長期的な対策を必要と考える線量
- 0.31 川口市が住民の被ばく限度とする線量
- 0.35 埼玉・吉川市が学校の活動を制限する線量